

学生が三学部横断ゼミのデジタル冊子「横断でなくちゃ。」を制作 —8 月 10 日、11 日のオープンキャンパス「Web 説明会」にも Zoom 出演—

武蔵大学（東京都練馬区／学長 山崎哲哉）では、「学部横断型課題解決プロジェクト」（以下、三学部横断ゼミ）が正規科目となってから、今年で 13 年目を迎えます。本プロジェクトの特長は、経済学部・人文学部・社会学部の三学部の学生が学部の垣根を超えて、お互いの専門知識をぶつけ合い、協働して一つの課題に挑戦することです。今年度は、オンライン授業で行っています。この三学部横断ゼミを履修した有志学生たちが、その良さを後輩やこれから入学する受験生に広く知って欲しいとの思いから、PR 用のデジタル冊子を制作いたしました。また、8 月 10 日、11 日開催のオープンキャンパス「Web 説明会」にも制作した学生たちが Zoom 出演し、高校生や受験生に三学部横断ゼミの良さを届けます。

概要

■ 必要なのは全力で取り組む「覚悟」だけ—「横断でなくちゃ。」

冊子は、「それでは、チームで担当企業の CSR 報告書を作ってください。」から始まりですが、三学部横断ゼミの課題は、企業の CSR 報告書の作成と今後の CSR 活動と CSV 活動について提案を行うことです。協働作業の中で学生は横のつながりの重要性を認識し、自己管理能力やチームワークを養いながら実社会を知ることができます。この冊子を制作したのは 4 名の有志学生たち。冊子には、履修しないと味わえない経験や他のゼミとの違いなどが記されています。代表して、岩垣穂乃歌さん（社会学科 4 年）に制作した意図や思いなどについて伺いました。

「達成感を味わうような大学生活を過ごしたくて、三学部横断ゼミを履修しました。実際、その期待を裏切ることではなく、知らなかった自分に出会えた場所でもあります。鋭い指摘してくれる教員やこだわりを譲らない企業担当者との間で、泣きそうになることもありましたが、全力で取り組む覚悟さえあれば、大きく成長でき、人生の可能性を広げてくれると思います。」（岩垣さん）

コロナ禍の自粛中、何かをせずにはいられず、オンラインで仲間へ声をかけて“お節介な冊子”（本人ら曰く）制作が開始したといいます。また、「このゼミで出会った企業担当者の妥協ひとつ許さない姿勢から多くを学びました。私たちは、それを“横断魂”とよんでいます。社会に出てからも、ここぞという時に発揮してくれると信じています！」（同 岩垣さん）と力強い。

▶「横断でなくちゃ。」デジタル冊子（9 ページ）

<https://www.musashi.ac.jp/blog/seminarproject/2020/07/09/for-fellow-students>

■ ライブ配信！「Web 説明会」にも出演（予約制、Zoom 利用）

■ 8 月 10 日（月・祝）、11 日（火）10:00～16:00

教職員による各種説明をライブ配信します。また、在学生が登場し、武蔵大学の素顔やゼミについて紹介するプログラムもありますが、デジタル冊子を作成した彼らも両日、2 回ずつ登場します！

▶「横断ゼミってなに？」三学部横断ゼミ生が登場・・・ 配信会場 5、12:00～、14:30～

▶ Web Open Campus 特設サイト【事前予約】→ <https://nyushi.musashi.ac.jp/weboc/#event>



—報道関係者問い合わせ先—

武蔵大学 広報室

TEL : 03-5984-3813 FAX : 03-5984-3727 E-mail : pubg-r@sec.musashi.ac.jp



2022 年、武蔵学園は創立 100 周年を迎えます。

■武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩 6 分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年 4 月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開校され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。武蔵大学は、経済、人文、社会の 3 学部 8 学科からなる文系総合大学。一年次から 4 年間のゼミナールが必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2012 年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village（通称 MCV）を開校、キャンパス内留学の拠点とした。

2020 年 3 月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022 年 4 月、学園創立 100 周年を迎えるこの年に、新学部となる国際教養学部（仮称）の設置を構想中。

学長 山崎哲哉 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1